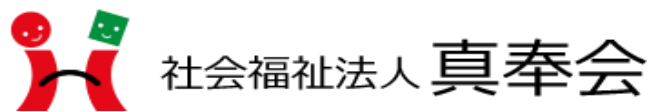


社会福祉法人 真奉会

令和4年度 事業報告書



目 次

総 括	...	3
基本方針・運営方針	...	4
(1) 施設の状況	...	5
(2) 理事会	...	6
(3) 評議員会	...	7
(4) 監査の実施	...	7
(5) 役員（理事・監事）	...	7
(6) 評議員	...	8
(7) 職員数（法人）	...	8
(8) 研修等	...	8
(9) 実地指導・指導監査の状況	...	9
(10) 新型コロナウイルス感染症関連の補助金等	...	10
(11) 各事業所の活動状況報告	...	11
1) 障害者支援センター ワークショップはやと	...	11
2) 生活支援センターほっと	...	15
3) 相談支援事業所ほっと	...	17
4) 障害者支援センター ワークショップゆうすい	...	20
5) 障害者支援センター ワークショップあいら	...	26
6) 児童発達支援センターぼえむ	...	30
7) どれみ保育園		33
8) あいらいさ障害者就業・生活支援センター	...	35
9) グループホームあもり	...	39

総 括

令和4年度においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大は続き、8月をピークとする第7波、12月をピークとする第8波などさらに勢いを増し、本県での令和4年度末の感染者数の累計は44万人を超えた。さらに、軍事侵攻を起因とするエネルギー価格をはじめあらゆる商品の急速な物価高騰が加わり、厳しい社会・経営環境下での困難な事業運営を強いられた。

このような中、3年目となったコロナ禍において、法人の全ての事業所においては、前年度に引き続き徹底した感染対策を講じつつ、事業活動が大きく制約される中でも、感染の状況を捉えつつ、創意工夫を凝らしながら、コロナ1年目、2年目とは転じて、より数多くの活動・行事の実施により利用者の満足度向上・利用率の向上に努めた。

とりわけ、「障害者支援センターワークショップあいら」の生活介護事業では、地域との協働を目標に月2回のボランティア活動を新たに開始する一方で、1年間休止していた「就労移行支援事業所」を6月に廃止し「就労継続支援B型事業」による就労系サービスの一本化により支援内容の拡充を図った。

また、「児童発達支援センターぼえむ」においては、従来の個別療育から小集団療育へと方法を見直し職員不足への対応と利用率向上を目指す一方で、他の施設と合同で相談会を開催するなど児童発達支援センターに求められる機能の一つである地域支援への取り組みを進めた。

さらに、「どれみ保育園」では、虐待が疑われ社会問題となった「不適切な保育」に対応すべく、保育士としての意識と質の向上を最優先事項として掲げ、子どもとの関わり方等について改めて職員への研修を繰り返し実施した。

そして、「あいらいさ障害者就業・生活支援センター」では、当センターの「福祉から一般就労へ～福祉事業所訪問活動」の取組が全国就業支援ネットワークが実施した「定着支援地域連携モデルに係る調査」においてモデルケースとして推薦を受け、広く全国に発信する機会を得た。

また、「グループホームあもり」では、入居者と家族等の対面での面会を制限する期間が長く続いたが、9月に霧島市の介護基盤整備事業補助金を活用し家族面会室を新設したことにより、対面での面会の再開に漕ぎ着け、久々に相見えた入居者及びそのご家族の喜びはもとより、その機会の提供を切に願っていた職員にも一時の安堵をもたらした。さらに、前年度から準備を進めていた外国人労働者の雇用については、7月にネパールから特定技能生4名を介護職として受入れたが、これにより安定した雇用の確保に繋げる一方で、外国人労働者の雇用は職員間の結束をより深めるとともに、職員の志気を高めるなどの予期せぬ相乗効果を来した。

一方、改正社会福祉サービスの運営基準が求める「感染症対策の強化」、「業務継続計画の策定等」については、3年間の経過措置が終わり本格施行となる令和6年度には到達すべく所管する委員会において指針や計画の作成及び実施体制の整備等に向けて慎重に議論を重ね準備を進めた。

また、職員の処遇改善については、介護職員等のベースアップ等を引き上げることを前提に、令和4年2月に「福祉・介護職員処遇改善支援補助金（臨時交付金）」が設けられ、また、令和4年10月以降は、これにかわり、従来の処遇改善、特定処遇改善に加えて第3の処遇改善となる「ベースアップ等支援加算」が新たに創設された。当法人においてもこれを活用し、毎月手当としての支給を開始し、職員の賃金改善の一助としたが、予測を上回るスピードで進行する少子高齢化・人口減少による労働力不足は鮮明になってきており、職員の処遇改善をはじめ人材の確保・育成・定着への対策が必須の課題となっている。

以下に各事業所の具体的な活動内容について記載する。

<社会福祉法人行動指針>

I. 利用者に対する基本姿勢

①人権の尊重、②サービスの質の向上、③地域との関係の継続、④生活環境・利用環境の向上

II. 社会に対する基本姿勢

①地域における公益的な取組の推進、②信頼と協力を得るための情報発信

III. 福祉人材に対する基本姿勢

①トータルな人材マネジメントの推進、②人材の確保に向けた取組の強化、③人材の定着に向けた取組の強化、④人材の育成

IV. マネジメントにおける基本姿勢

①コンプライアンス（法令等遵守）の徹底、②組織統治(ガバナンス)の確立、
③健全な財務規律の確立、④経営者としての役割

■ 基本方針

障害者総合支援法に則り、障害をもつ利用者の「人」としての尊厳を重んじ、この人たちが持てる力を発揮して、住み慣れた地域の中で生きがいある人生を送れるよう支援するとともに、障害者福祉施設が開かれた地域の社会資源となるよう努める。

■ 運営方針

- (1) 利用者がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように配慮して行うものとする。
- (2) 利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な障害福祉サービス等が、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行うものとする。
- (3) 個別支援計画に基づき、利用者の心身の状況等に応じて、利用者の支援を適切に行うとともに、指定障害福祉サービスの提供が漫然かつ画一的なものとならないよう配慮して行うものとする。
- (4) 事業所の従業者は、指定障害福祉サービスの提供に当たっては、懇切丁寧を旨とし、利用者に対し、支援上必要な事項について、理解しやすいように説明を行うものとする。
- (5) 事業者は、その提供する指定障害福祉サービスの質の評価を行い、常にその改善を図るものとする。
- (6) 地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進等の便宜を適切かつ効果的に供与することにより、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする。

(1) 施設の状況

〔令和5年3月31日現在〕

名 称 (所在地)	事業開始年月日	事業内容	定員
障害者支援センターワークショップはやと (霧島市隼人町内 2068)	平成 19 年 9 月 1 日	生 活 介 護	12
	平成 19 年 9 月 1 日	就 労 移 行 支 援	6
	平成 20 年 4 月 1 日	就 労 継 続 支 援 B 型	40
	平成 31 年 1 月 1 日	就 労 定 着 支 援	
障害者支援センターワークショップゆうすい (始良郡湧水町北方 808 番地 1)	平成 23 年 3 月 1 日	就 労 継 続 支 援 B 型	20
	平成 27 年 4 月 1 日	生 活 介 護	8
	平成 27 年 7 月 1 日	就 労 継 続 支 援 A 型	10
相談支援事業所 ゆうすい (始良郡湧水町北方 808 番地 1)	平成 27 年 4 月 1 日	特 定 相 談 支 援 障 害 児 相 談 支 援	
放課後等デイサービス ゆうすい	平成 27 年 7 月 15 日	放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス	20
共同生活援助事業所ゆうすい ショートステイゆうすい (始良郡湧水町木場 912 番地 2)	平成 28 年 9 月 1 日 令和 4 年 9 月 1 日	共 同 生 活 援 助 事 業 短 期 入 所	9
障害者支援センターワークショップあいら (始良市西餅田 1198 番地 6)	平成 25 年 11 月 11 日	生 活 介 護 就 労 継 続 支 援 B 型	8 20
共同生活援助事業所あいら (始良市加治木町反土字田中 2671 番 1,2)	令和元年 9 月 1 日	共 同 生 活 援 助 事 業	12
あいらいさ障害者就業・生活支援センター (霧島市国分中央 1-4-23 地域総合支援センター内)	平成 22 年 4 月 1 日	雇 用 安 定 等 事 業 生 活 支 援 等 事 業 障 害 者 雇 用 体 験 事 業	
相談支援事業所ほっと (霧島市国分中央 1-4-23 地域総合支援センター内)	平成 18 年 10 月 1 日	特 定 相 談 支 援 事 業	
生活支援センターほっと			
共同生活援助事業所ほっとホーム (霧島市国分府中町 5 番 20 号)	平成 19 年 12 月 18 日	共 同 生 活 援 助 事 業	20
共同生活援助事業所ほっとホーム 2 (霧島市隼人町見次 1691 番 2)	平成 25 年 4 月 1 日	共 同 生 活 援 助 事 業	6
共同生活援助事業所ほっとホーム 3 (霧島市国分清水 1 丁目 44,46)	平成 28 年 9 月 1 日	共 同 生 活 援 助 事 業	10
活動支援センターほっと (霧島市国分府中町 5 番 20 号)	平成 18 年 10 月 1 日	地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー 事 業	15
日中一時支援事業所ほっと (霧島市国分府中町 5 番 20 号)	平成 18 年 10 月 1 日	日 中 一 時 支 援 事 業	15
児童発達支援センターぼえむ (霧島市国分中央 1-4-22)	平成 26 年 8 月 1 日	児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 事 業	30
	平成 26 年 8 月 1 日	放 課 後 等 デ イ サ ー ビ ス	10
	平成 30 年 10 月 18 日	保 育 所 等 訪 問 支 援	
どれみ保育園 (霧島市国分中央 1-4-22)	平成 30 年 6 月 1 日	小 規 模 保 育 事 業	18
相談支援事業所 ぼえむ (霧島市国分中央 1-4-23)	平成 26 年 8 月 1 日	特 定 相 談 支 援 事 業 障 害 児 相 談 支 援 事 業	
グループホームあもり (霧島市隼人町内 2075 番地 2)	平成 16 年 4 月 9 日	認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護 事 業	18

(2) 理事会

1) 第1回理事会

(日 時) 令和4年6月14日(火) 16:00~16:50

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと

(出席者) 理事6名、監事2名

(議 件) 【報告事項】

1) 理事長専決事項について

【決議事項】

1) 令和3年度事業報告について

2) 令和3年度計算書類及び財産目録について

3) 令和4年度第一次収支補正予算(案)について

4) 夏季賞与について

5) 令和4年度第1回定時評議員会の招集について

6) その他について

(1) グループホームあもり地域介護整備事業に係る指名競争入札の結果について

(2) 共同生活援助事業所ほっとホーム新築移転に係る施設整備補助金申請の見直しについて

(3) はやと事業所での就労継続支援A型事業によるパン製造販売について

2) 第2回理事会

(日 時) 令和4年12月8日(木) ※書面開催

(場 所) 書面開催(ワークショップはやと事業所において新型コロナウイルス感染者発生のため)

(出席者) 理事6名、監事2名

(議 件) 1) 理事長及び業務執行理事の選定について

(議 件) 【報告事項】

1) 理事長専決事項について

2) 令和4年度実地指導・指導監査等の結果について

3) 上半期の事故発生・苦情相談等について

【決議事項】

1) 規約規程等の改正について

(1) 育児介護休業規程の改正について

(2) 福祉・介護職員に対するベースアップ等支援加算の支給に関する規程の設置について

2) 運営規程の改正について

3) 令和4年度冬季賞与の支給について

4) 上半期の各事業所の運営状況報告について

3) 第3回理事会

(日 時) 令和5年3月16日(木) 16:00~17:20

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと

(出席者) 理事5名、監事2名、

(議 件) 【報告事項】

1) 令和4年度実地指導・指導監査等の結果について

2) 理事長専決事項について

3) 下半期の事故発生・苦情相談等について

【決議事項】

1) 令和4年度第二次収支補正予算(案)について

2) 管理者の変更について

3) 令和5年度新たな事業及び変更点について

4) 令和5年度事業計画(案)について

5) 令和5年度収支予算(案)について

6) 令和4年度第2回定時評議員会の招集について

7) 任期満了に伴う役員(理事・監事)選任スケジュールについて

(3) 評議員会

1) 第1回定時評議員会

(日 時) 令和4年6月29日(水) 16:00~16:50

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと

(参加者) 評議員5名、監事1名、理事2名

- (議 件)
- 1) 令和3年度事業報告について
 - 2) 令和3年度計算書類及び財産目録について
 - 3) 令和4年度第一次収支補正予算(案)について
 - 4) その他について

(1) 共同生活援助事業所ほっとホーム新築移転に係る施設整備補助金申請の見直しについて

(2) はやと事業所での就労継続支援A型事業によるパン製造販売について

2) 第2回定時評議員会

(日 時) 令和5年3月29日(水) 16:00~17:00

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと

(出席者) 評議員7名、監事2名、理事2名

- (議 件)
- 1) 令和4年度第二次収支補正予算(案)について
 - 2) 令和5年度事業計画(案)について
 - 3) 令和5年度収支予算(案)について
 - 4) 任期満了に伴う役員(理事・監事)選任スケジュールについて

(4) 監査の実施状況

1) 監事監査

(日 時) 令和4年5月20日(金) 10:00~12:00

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと 会議室

(出席者) 監事2名(徳満監事、永田監事)、理事長、事業部長、事務長、事務課長

(内 容) 令和3年度の理事の業務執行の状況及び財産の状況に関する監査

2) 外部監査

(日 時) 令和4年5月10日(火)、11日(水)

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと 会議室

(出席者) 税理士法人ブラウ(2名)

(内 容) 令和3年度収支決算に関する監査

3) 内部監査

(日 時) 令和4年10月20日(木) 9:30~15:30

(場 所) 障害者支援センターワークショップはやと 会議室

(出席者) 事業部長、事務長、事務課長

(内 容) 令和4年度の業務執行の状況及び会計処理に関する監査

(5) 役員状況(理事6名、監事2名)

[令和5年3月31日現在]

役職名	氏 名	性別	生年月日	住 所	備 考
理事長	大 村 貢	男	昭和30年6月13日	鹿児島市	
理 事	平 川 昭 美	男	昭和27年8月9日	鹿児島市	
理 事	引 地 達 郎	男	昭和30年11月16日	霧島市	
理 事	仮 屋 光 博	男	昭和30年5月9日	霧島市	
理 事	瀬 戸 幾 男	男	昭和21年11月20日	霧島市	
理 事	加 藤 正 宏	男	昭和53年1月17日	霧島市	
監 事	徳 満 哲 司	男	昭和35年6月27日	鹿児島市	
監 事	永 田 和 郎	男	昭和36年2月18日	鹿児島市	

(6) 評議員の状況 (評議員 7 名)

〔令和 5 年 3 月 31 日現在〕

役職名	氏 名	性別	生年月日	住 所	備 考
評議員	染 川 勝 美	男	昭和12年9月7日	鹿児島市	
評議員	西 川 肇	男	昭和26年9月18日	鹿児島市	
評議員	徳 田 和 昭	男	昭和24年12月23日	霧島市	
評議員	橋 口 文 尚	男	昭和46年2月24日	鹿児島市	
評議員	川 島 敏 男	男	昭和29年1月23日	鹿児島市	
評議員	東 正 樹	男	昭和38年4月6日	鹿児島市	
評議員	藤 井 真	男	昭和41年6月16日	鹿児島市	

(7) 職員数 (法人全体)

〔令和 5 年 3 月 31 日現在〕

区分	正規職員		準職員		パートタイム職員		合 計		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計
令和 4 年度	24	45	14	27	11	39	49	111	160
(本 部)	4	3	0	0	0	1	4	4	8
(はやと)	6	4	6	2	5	5	17	11	28
(あもり)	3	1	3	6	0	9	6	16	22
(ほっと)	1	2	2	0	0	5	3	7	10
(相談)	0	5	0	1	0	0	0	6	6
(なかぼつ)	3	1	0	0	0	3	3	4	7
(ゆうすい)	2	9	1	7	4	5	7	21	28
(あいら)	4	4	2	4	0	2	6	10	16
(ぼえむ)	1	10	0	5	2	5	3	20	23
(どれみ)	0	6	0	2	0	4	0	12	12
令和 3 年度	23	39	13	27	12	38	48	104	152
(本 部)	4	3	0	0	0	1	4	4	8
(はやと)	5	7	7	5	7	5	19	17	36
(あもり)	3	1	1	4	0	9	4	14	18
(ほっと)	2	2	2	0	0	6	4	8	12
(相談)	0	5	0	1	0	0	0	6	6
(なかぼつ)	3	1	0	0	0	2	3	3	6
(ゆうすい)	1	8	1	8	3	5	5	21	26
(あいら)	4	1	2	5	0	3	6	9	15
(ぼえむ)	1	10	0	3	2	3	3	16	19
(どれみ)	0	1	0	1	0	4	0	6	6

(8) 研修等

実施日	研修内容	実施場所	受講者
令和 4 年 4 月 18 日	鹿児島県知的障害者福祉協会 第 1 回三役会、定例総会	鹿児島サンロイヤルホテル	大村
令和 4 年 4 月 22 日	WAQ×WAQ 反省会・オリエンテーション	オンライン	亀割
令和 4 年 4 月 25 日	鹿児島県社会就労センター協議会第 1 回施設長会(総会)	鹿児島県社会福祉センター	大村
令和 4 年 6 月 15 日	ハローワーク「応募活性化セミナー」	ハローワーク国分	清野
令和 4 年 6 月 17 日	鹿児島県手をつなぐ育成会 令和 4 年度第 1 回評議員会	ハートピア鹿児島	大村
令和 4 年 6 月 22 日	社会保険特別基礎講座 算定基礎届・月額変更届	かごしま県民交流センター	梶原、福永め
令和 4 年 7 月 11 日	鹿児島県知的障害者福祉協会 第 2 回三役会	鹿児島県社会福祉センター	大村
令和 4 年 7 月 19 日	霧島市障害者自立支援協議会全体会議	霧島市役所	大村
令和 4 年 7 月 20 日	農福連携人材育成研修会	オンライン	清野
令和 4 年 7 月 22 日	令和 4 年度事業主支援・助成金説明会	ポリテクセンター鹿児島	稲留
令和 4 年 7 月 29 日	特定技能外国人材向け「交通安全講習」	本部応接室	清野他
令和 4 年 8 月 19 日	社会保険事務担当者研修会 電子申請の解説	かごしま県民交流センター	梶原、福永め

令和4年8月22日	政策要望懇談会	鹿児島サンロイヤルホテル	大村
令和4年9月1日	社会保険事務担当者研修会 外国人雇用に関する手続き	加音ホール	梶原
令和4年9月14日	公正な採用手続きのためのオンライン研修	オンライン	清野
令和4年9月15日	全国労働衛生週間準備説明会	加音ホール	清野
令和4年9月22日	鹿児島労働局主催改正育児・介護休業法等説明会	国分シビックセンター	梶原、福永め
令和4年10月4、5日	第61回九州地区障害関係施設長等研究大会	ハイブリッド方式	清野
令和4年10月11日	鹿児島県知的障害者福祉協会 第3回三役会	鹿児島県社会福祉センター	大村
令和4年10月12日	霧島市障害者自立支援協議会全体会議	霧島市役所	大村
令和4年11月4日	ハローワーク「応募活性化セミナー」	オンライン	清野
令和4年11月9日	医療・福祉分野の合同説明会	国分シビックセンター	清野
令和4年11月17、18日	外国人雇用管理セミナー（基本編・ステップアップ向け講習）	オンライン	清野
令和4年11月18日	令和4年度社会保険合同実務研修会	加音ホール	梶原、福永め
令和4年11月18日	第32回西日本食品産業創造展	マリンメッセ福岡	大村
令和4年11月30日	鹿児島県知的障害者福祉協会 第4回三役会	鹿児島サンロイヤルホテル	大村
令和4年12月13日	令和4年度労務管理研修会	霧島市役所	清野
令和4年12月16日	農福連携促進フォーラム	オンライン	清野
令和4年12月23日	施設長等研修会及び情報交換会	鹿児島サンロイヤルホテル	大村、清野
令和4年12月26日	白鳩会 花ノ木ファーム農福連携事業視察	花ノ木ファーム	清野
令和5年1月6日	第40回「新成人を祝う会」	川商ホール	大村
令和5年1月18日	農福連携人材育成研修会（鹿児島地区）	オンライン	清野
令和5年1月23日	保育関連の人材確保のための合同説明会	国分シビックセンター	清野
令和5年2月4日	令和4年度家族並びに職員研修会	鹿児島サンロイヤルホテル	大村
令和5年2月6日	農福連携施設職員研修会	鹿児島サンロイヤルホテル	清野
令和5年2月10日	霧島市障害者自立支援協議会全体会議	霧島市役所	大村
令和5年2月13日	九州地区知的障害者福祉協会 種別部会・合同研修会	鹿児島サンロイヤルホテル	大村
令和5年2月17日	鹿児島県民間社会福祉施設職員退職共済事業事務説明会	鹿児島県社会福祉協議会	梶原、福永め
令和5年2月27日	農福連携現地研修会 in 郡山	鹿児島市役所	清野
令和5年3月3日	障害者雇用納付金制度説明会	ポリテクセンター鹿児島	梶原、福永め
令和5年3月6日	食品営業許可申請手続き	始良保健所	亀割
令和5年3月23日	市町村審査会委員委嘱状交付式及び研修会	霧島市市役所準人市民センター	大村

(9) 実地指導・指導監査等の状況

事業所名	事業名	実施日	指摘事項	
			文書指摘	口頭指摘
どれみ保育園（令和3年度）	小規模保育所A型（霧島市）	令和4年7月6日	0	0
障害者支援センターワークショップゆうすい	生活介護	令和4年8月25日	0	1
障害者支援センターワークショップはやと	就労移行支援	令和4年9月6日	0	1
児童発達支援センターばえむ	児童発達支援センター	令和4年10月18日	0	0
	児童発達支援、放課後等デイサービス		0	0
どれみ保育園（令和4年度）	小規模保育所A型（霧島市）	令和4年12月21日	0	3
あいらいさ障害者就業・生活支援センター	※鹿児島労働局	令和4年12月20日	0	0

(10) 新型コロナウイルス感染症関連の補助金等

【令和4年度補助金等】

補助金名称	主管庁	対象施設	補助金額(円)
令和4年度障害福祉サービス物価高騰対策支援給付金	鹿児島県	6施設 20事業所	2,270,000
令和4年度障害福祉サービス物価高騰対策支援給付金	始良市	WS あいら	380,000
令和4年度介護サービス物価高騰対策支援給付金	鹿児島県	GH あもり	270,000
令和4年度介護サービス物価高騰対策支援給付金	霧島市	GH あもり	100,000
令和4年度保育所等物価高騰対策支援給付金	霧島市	どれみ保育園	15,000
鹿児島県感染防止対策支援事業費補助金	鹿児島県	障害	1,188,000
		介護	200,000
地域子ども・子育て支援事業補助金(新型コロナウイルス感染拡大防止を図る事業)	霧島市	どれみ保育園	208,000
地域子ども・子育て支援事業補助金(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)	霧島市	どれみ保育園	797,000
霧島市地域介護基盤整備事業補助金(新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業-面会室整備)	霧島市	GH あもり	3,135,000
両立支援等助成金(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース)	労働局	全施設	1,029,605

【参考—令和3年度補助金等】

補助金名称	主管庁	対象施設	補助金額(円)
鹿児島県障害福祉分野における感染防止対策の継続支援事業補助金	鹿児島県	障害 7施設	127,000
		介護 1施設	15,000
令和3年度鹿児島県障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業 (感染者発生事業所への継続支援事業)	鹿児島県	障害 2施設	816,000
地域子ども・子育て支援事業新型コロナウイルス感染症対策 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	霧島市	どれみ保育園	442,000
地域子ども・子育て支援事業新型コロナウイルス感染症対策 (保育環境改善事業)	霧島市	どれみ保育園	185,000

(11) 各事業所の活動状況

【障害者支援センター ワークショップはやと】

1. 概況報告

令和4年度も引き続き新型コロナウイルス感染対策を行い、在宅支援での対応等行う事もあったが、感染者数減少の時期にはクリスマス会やスポーツ大会、ボウリング大会等出来る範囲で多くの行事を取り入れることができ、イベント開催により利用者様やご家族にも喜んでいただき、リフレッシュする機会を提供することができた。

就労移行支援事業所では、関係機関との連携を図り企業実習を行うことで、3名の就職者を出すことができた。また、就職後も企業訪問や面談等行うと共に、定着支援事業にて引き続き定着支援を行う事もでき、多機能型としての機能を有効的に活かすことができた。

就労継続支援B型事業所では、授産作業において全体的に受注量が減少したものの、提携企業との連絡調整を密に行い状況把握に努めたものの、次年度に繋がる兆しは見えなかった。しかし、個々の適正や能力に合った作業の提供や生産活動以外の就労訓練・余暇活動等に取り組めたことで、より濃い支援へと繋げることができた。さらに、2名の方を企業就労に繋げることができた。

生活介護事業所では、個々に合わせたIADL訓練、季節を感じられるような活動等を提供できた。また、3月にはコロナも落ち着きが見られたため、家族参加型のお花見ピクニックを実施することができ、ご家族の方々からも好い評価であった。このように、コロナ禍ではあったものの昨年度よりも幅広く様々な活動や行事の提供を行う事が出来た。

2. 利用者数の状況

(1) 事業所別利用者数

〔令和5年3月31日現在〕

	生活介護	継続B型	就労移行	就労定着	合計	令和3年度
定員数	12	40	6		58	58
現員数	19	47	4	8	78	78

(2) 障害程度別利用者

判定区分	知的				身体	精神	小計	合計
	A1	A2	B1	B2				
男性	7	12	21	8	3	3	54	78
女性	4	6	6	6	1	1	24	

(3) 利用者の障害支援区分別構成

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	小計	合計
男性	25	0	2	8	9	6	4	54	78
女性	12	1	3	1	2	4	1	24	

(4) 利用者の年齢別構成

	～19歳	20～30歳	31～40歳	41～50歳	51歳～	小計	合計
男性	1	18	20	7	8	54	78
女性	1	6	10	5	2	24	

(5) 利用者数実績

【就労継続支援B型】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.4
延利用者数	771	805	818	837	789	783	825	810	818	793	735	883	9667	805.5	782.3
平均利用者数	35	35	37.1	36.3	34.3	35.5	35.9	36.8	35.5	34.4	36.7	38.3	35.9	35.9	34.9

【生活介護】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.4
延利用者数	236	245	254	259	229	196	251	225	229	223	203	251	2801	233.4	244.3
平均利用者数	10.7	10.6	11.5	11.2	9.9	8.9	10.9	10.2	9.9	9.6	10.1	10.9	10.4	10.4	10.9

【就労移行】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	22	20	23	269	22.4	22.3
延利用者数	100	137	103	93	70	120	114	105	108	129	99	86	1264	105.3	152
平均利用者数	4.5	5.9	4.6	4	3	5.4	4.9	4.7	4.6	5.8	4.9	3.7	4.6	4.7	6.8

【定着支援】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.3
利用者数	11	12	12	12	6	10	10	10	10	10	8	8	119	9.9	8.3

3. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職種	定員	現員	備考
全事業共通	管理者	1	1	
	サービス管理責任者	2	2	1名兼任
	栄養士	1	1	
	調理員	2	2	
就労継続支援B型	職業指導員	4	5	
	生活支援	2	8	
	目標工賃達成指導員	1	1	
	作業専門員	—	7	
生活介護	生活支援員	6	9	1名兼任
	看護師	1	3	1名兼任
就労移行	就労支援員	1	1	
	職業指導員	1	4	
	生活支援員	1	1	1名兼任
就労定着	就労定着支援員	1	1	

4. 授産事業の状況

(1) 作業内容と授産収入

(単位:円)

作業内容	令和4年度収入	令和3年度	令和2年度収入
お茶作業	6,748,865	6,875,326	7,926,728
ハーネス作業			1,348,761
テープ剥がし作業	3,247,557	5,239,802	
椎茸作業		3,145,136	(水耕を含む)
水耕作業	1,976,073	3,114,240	9,610,678
その他	9,669,124	7,576,554	5,033,319
合計	21,641,619	25,951,058	23,919,486

(2) 利用者工賃の状況

事業種別	令和4年度支給額(円)	総作業時間(時間)	1ヶ月あたり工賃(円)	時間単価(円)
就労移行支援事業	301,523 (415,615)	1,647.8 (2213.5)	3,866 (5131)	183 (187)
就労継続支援B型	6,426,183 (6,072,459)	41,386.5 (38392.6)	12,334 (12,392)	155 (158)
生活介護	473,041 (481,457)	1,987.8 (2,625)	1,746 (1,989)	238 (183)
合計	7,200,747 (6,550,110)	45,022.1 (43231.1)	5,982 (7779.2)	160 (151.5)

()内は令和3年度

5. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年5月27日	ジョブコーチ支援事業推進協議会	リモート	秋丸
6月2日	鹿児島障害者職業能力校説明会	鹿児島障害者職業能力開発校	野邊
6月6日	知的障害児(者)関係施設新任職員研修会	リモート	松井、野邊
6月30日7月19日	サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	リモート	尻無濱、崎山
7月1日	鹿児島国際大学 ソーシャルワーク実習事前協議会	リモート	尻無濱
7月28日	連絡会議(あいらいさ障害者就業・生活支援センター)	リモート	尻無濱
7月28日	第一回始良・伊佐地域障害者就労支援ネットワーク会議	リモート	尻無濱
8月29日～9月5日	相談支援従事者初任者研修及びサービス管理責任者(前期)	リモート	兒島
9月21日～28日	相談支援従事者初任者研修及びサービス管理責任者(全職員共通)	リモート	兒島
9月28日	鹿児島国際大学 2022年社会福祉士 新カリキュラム説明会	リモート	尻無濱
9月29日	鹿児島県社会就労センター協議会令和4年度第一回委員会	県社会福祉センター	加藤
10月14日	農福連携マルシェ 2022「秋の収穫祭」	鹿児島中央駅AMU広場	亀割
10月26日	安全運転管理者等法定講習	霧島市民会館	桐原
11月15日～16日	相談支援従事者初任者研修及びサービス管理責任者(基礎3)	リモート	兒島
11月16日	第三回就労移行支援事業所連絡会	リモート	北島、崎山
11月17日～18日	鹿児島県強度行動障害支援者養成研修(基礎研修A日程)	リモート	兒島
11月18日	第32回西日本食品産業創造展	マリンメッセ福岡	永江
11月19日	霧島市障害福祉サービス事業所説明会	国分シビックセンター	尻無濱、崎山
11月22日	感染対策に係る研修会	リモート	向井
12月2日	鹿児島国際大学 ソーシャルワーク実習事後協議会のオンライン開催	リモート	尻無濱
12月23日	第二回始良・伊佐地域障害者就労支援ネットワーク会議	リモート	兒島
12月26日	白鳩会 花の木ファーム農福連携事業視察	白鳩会 花の木ファーム	竹山
令和5年1月19日	「農福連携現地研修会 in 郡山」	鹿児島市役所 郡山中央構造改善センター	西
1月26日	鹿児島県社会就労センター協議会 施設長・職員」研修会	鹿児島サンロイヤルホテル	永江、竹山
2月4日	家族並びに施設職員研修会	ハイブリッド	永江

6. 会議等

- ・各事業所ミーティング
- ・はやと事業所ミーティング(毎月第2水曜日)
- ・主任会(毎月15日)
- ・所属長会議(毎月20日)
- ・全体職員会議(毎月最終金曜日)

実施日	実施内容	場所	参加者数
令和4年4月13日	新規利用者情報の共有	食堂	26名
5月11日	事例検討会(介護)、今年度のミーティング内容の周知	食堂	24名
6月8日	てんかんや、その他応急処置の対応について	食堂	27名
7月13日	人権擁護について	食堂	19名
10月12日	各事業所上半期報告	食堂	19名
11月9日	感染予防・嘔吐対応について	食堂	21名
12月14日	事例検討会(B型、就労)	食堂	18名
令和5年1月11日	ヒヤリハットのその後、人権擁護研修報告	食堂	20名
2月8日	事例検討後の報告、安全運転講習	食堂	16名
3月8日	各事業所下半期報告	食堂	21名

7. 実施行事等

実施日	実施内容	場所	参加者数
令和4年9月26日～10月7日	ぶどう狩り、梨狩り体験	はぎいわ農園	69名(分散実施)
11月11、18、22日	秋の行楽行事(日帰り旅行)	A:曾木の滝公園 B:霧島神宮	69名(分散実施)

		C：垂水千本イチョウ園	
令和5年2月17日	ピニャータ割り	施設内芝生エリア	46名
2月3日	節分 豆まき	水耕作業場前	69名
3月24日	お花見ピクニック（介護） （就労） （B型）	国分城山公園 住吉公園 国分城山公園	12名 3名 40名

8. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
※実績なし			

9. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年10月21日	避難訓練、消火訓練	作業棟	67名
令和5年3月23日	避難訓練、消火訓練	作業棟	54名

10. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
鹿児島県立牧之原養護学校高等部	6	令和4年6月6日～6月17日
第一幼児短期大学	1	令和4年7月11日～23日
鹿児島国際大学	2	令和4年8月8日～9月9日
鹿児島女子短期大学	2	令和4年9月12日～27日
鹿児島県立牧之原養護学校	2	令和4年10月31日～11月11日
鹿児島県立牧之原養護学校	1	令和4年11月14日～11月25日
鹿児島県立牧之原養護学校	1	令和4年12月12日～12月16日

11. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他
2	-	5	4	-	-	9

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
2	1	4	-	-	-

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	-	-	-	-	-	1
個人の嗜好・選択	-	-	-	-	-	-
職員の接遇	-	-	3	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	1

【生活支援センター ほっと】

(共同生活援助事業所ほっとホーム、活動支援センターほっと)

1. 概況報告

令和4年度も with コロナで取り組んだ1年間だった。

感染症が発生する事案もあったが、日常的な予防の徹底、体調変化に応じた検査等、早期発見、早期対応でクラスターを回避する事ができた。

また、関係機関との情報共有、連携、協力を得た事は、今後の有事に備えた体制の構築に繋がり日頃から顔の見える関係作りが重要と改めて考える年だった。

地域活動支援センター事業については、ニーズの低下等の理由で、令和5年4月より事業休止に伴い、利用者・家族への説明、個別ニーズに対応した移行を行った。

2. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職員配置基準	人員	備考
地域活動支援センター	2	2	1名兼務
日中一時支援事業	2	2	1名兼務
共同生活援助事業	7	9	サビ管2名含む
合計	11	11	

3. 利用者数の状況

〔地域活動支援センター〕

(1) 障害程度別利用者

判定区分	知的				身体	精神	高次能	発達	小計	合計
	A1	A2	B1	B2						
男性	2		16	7		1			26	41
女性		1	5	4	1	4			15	

(2) 利用者の年齢別構成

	～19歳	20～30歳	31～40歳	41～50歳	51歳～	小計	合計
男性		5	10	4	7	26	41
女性		3	5	3	4	15	

〔ほっとホーム〕

(1) 障害程度別利用者

判定区分	知的				身体	精神	高次能	発達	小計	合計
	A1	A2	B1	B2						
男性			9	10	1	2	1		23	33
女性			2	4	1	3			10	

(2) 利用者の年齢別構成

	～19歳	20～30歳	31～40歳	41～50歳	51歳～	小計	合計
男性	1	6	5	3	8	23	33
女性		4	3	2	1	10	

(3) 利用者数実績

【ほっとホーム1】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4	366
延利用者数	565	560	574	590	582	559	591	572	580	568	535	595	6871	572	6767
平均利用者数	18.8	18.0	19.1	19.0	18.7	18.6	19	19	18.7	18.3	19.1	19.1	18.8	18.8	18.5

【ほっとホーム2】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
延利用者数	119	123	120	124	124	120	124	120	92	92	84	93	1335	112.2	1567
平均利用者数	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	2.9	2.9	3.0	3.0	3.6	3.6	4.3

【ほっとホーム3】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
延利用者数	299	306	298	307	300	293	307	292	298	297	272	305	3574	297.8	3443
平均利用者数	9.0	9.8	9.9	9.9	9.6	9.7	9.9	9.7	9.6	9.5	9.7	9.8	9.7	9.7	9.4

4. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和5年2月10日	業務継続計画（BCP）に係る研修	事業所内（ZOOM）	久保

5. 会議等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月8日	新年度行事計画・業務分掌について	職員室	9名
5月10日	備品管理・文書管理・食品衛生について	〃	7名
6月6日	防災・経費節減について	〃	7名
7月13日	感染症対策・節電意識について	〃	6名
8月10日	健康管理・事務処理の迅速化について	〃	6名
9月16日	自然災害対策・利用者支援について	〃	6名
10月6日	利用者接遇について	〃	6名
11月11日	虐待防止・年末年始の行事について	〃	5名
12月8日	感染症対策・抗原検査キットについて	〃	4名
令和5年1月6日	地域活動支援センターの今後について	〃	4名
2月6日	地活利用者の移行について	〃	4名
3月6日	令和5年度予算・運営について	〃	4名

6. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月7日	ピクニック（活動）	吉野公園	11名
5月21日	〃	曾木の滝	12名
6月22日	施設外活動	水族館	14名
8月24日	〃	プラネタリウム見学（始良市）	11名
10月26日	お花見（コスモス）	都市農業センター	12名
12月2日	忘年会・GH	お祭り一番（霧島市）	30名
12月7日	ボウリング大会・外食体験（活動）	霧島市	15名
令和5年3月29日	お花見（活動）	忠元公園	17名

7. 地域との連携 … 実施なし

8. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年5月15日	避難訓練、消火訓練	ほっと事業所	15名

9. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
出水養護学校	1	令和4年10月16日～21日

10. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	捜索	食事提供	その他
0	0	0	0	0	0	0

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
-	0	0	-	0	0

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	-	-	1	1	-	
個人の嗜好・選択	-	-	-	-	-	-
職員の接遇	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

【相談支援事業所ほっと】

1. 概況報告

令和4年度も新型コロナウイルスの感染状況に伴い、訪問の制限や感染者への対応など相談支援としても業務の制限を強いられただけでの事業の実施となった。特に利用者やその家族が感染した際の対応について、訪問系サービスや病院受診の同行にも制限があり、保健所・行政からも対応について適切な助言等がない中で、手探りで関係機関と連携し支援を行った。コロナ禍により、在宅で生活する利用者の新たな課題も浮き彫りとなり、緊急時や家族が不在の方の対応など検討する契機となった。

計画相談支援については、育休中の相談支援専門員が復帰するまで2名体制での対応となったが、おおむね計画通り実施ができた。重点目標として相談支援専門員のスキルアップも掲げ、毎月のグループスーパービジョンの実施やミーティングでの事例の検討を行うことで、利用者への直接支援につなげることができている。

自立支援協議会への積極的な参加についても、例年と同様に部会の参加や行政への提言の検討など行い、相談支援専門員一人ひとりが地域づくりを担っているという意識の醸成に繋がった。霧島市内の慢性的な相談支援専門員の不足についても、行政との協議や相談支援部会での検討を重ね、令和5年度の自立支援協議会へ提言していく予定となっている。

これまでの相談支援事業の運営により、行政ともこれまで以上に緊密に連携を図れるようになっており、相談支援事業所として地域に認知される事業所になったと実感している。

2. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職員配置基準	人員	備考
相談支援事業	管理者	1名	1名 兼務
	相談支援専門員	1名	3名
	相談員補助		1名

3. 相談実績等

① 計画相談支援（サービス利用支援、継続サービス利用支援）

内容	令和4年度実績（件）	令和3年度実績（件）
アセスメント	163	168
計画案提出	163	168
担当者会議	160	173
本計画提出	159	159
モニタリング	389	422
合計	1,034	1,090

② 基本相談支援

- ・福祉サービスの利用援助
- ・社会資源を活用するための支援
- ・社会性活力を高めるための支援
- ・ピアカウンセリング
- ・権利擁護のための必要な援助
- ・専門機関の紹介

(実績)

市町村	令和4年度実績（件）	令和3年度実績（件）
始良市	287	143

4. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年4月22日	ファシリテーター研修	オンライン	深川
8月30日	ファシリテーター研修	オンライン	深川
9月6～7日	相談支援初任者研修（中期）※講師派遣	オンライン	深川
9月21日	相談支援事業所等集団指導	国分公民館	深川・福島
9月30日	相談支援専門員スキルアップ研修Ⅰ	総合福祉センター	杉尾・嶋田
10月14日	相談支援初任者研修（後期①）※講師派遣	オンライン	深川
10月19日	始良市合同 GSV	オンライン	全職員
11月4日	KGSN 始良・伊佐地区研修会	総合福祉センター	福島
11月10～11日	相談支援初任者研修（後期②）※講師派遣	オンライン	深川
12月6日	ファシリテーター研修	オンライン	深川
12月14日	相談支援従事者現任研修（前期）※講師派遣	オンライン	深川
令和5年1月17日	相談支援従事者現任研修（中期）※講師派遣	県社会福祉センター	深川
2月3日	おもいやりネットワーク事業 相談員・コミュニティーワーカー研修会	オンライン	徳永
2月7日	相談支援従事者専門コース別研修	オンライン	嶋田
2月9日	ひきこもりに関する支援者のための研修会	オンライン	福島・杉尾・濱崎
2月21日	相談支援従事者現任研修（後期）※講師派遣	オンライン	深川
2月21日	相談支援専門員スキルアップ研修Ⅱ	国分公民館	福島・杉尾・嶋田
第4月曜日	霧島市 GSV	総合福祉センター他	全職員

5. 会議等

実施日	実施内容	場所	参加者数
令和4年4月5日	ミーティングスキルアップ研修「罪に問われた障害者とは」	事業所内	4名
4月26日	鹿児島国際大学サビ管研修企画会議	オンライン	1名
5月12日	ミーティングスキルアップ研修「勇気づけが生み出す人と組織の成長マインド」	事業所内	4名
6月9日	ミーティングスキルアップ研修「ストレスマネジメント」	事業所内	4名
6月23日	霧島市自立支援協議会 運営会議	総合福祉センター他	1名
7月14日	ミーティング、スキルアップ研修「ストレスマネジメント」	事業所内	3名
7月28日	なかぼつ連絡会議 就労支援ネットワーク	オンライン	1名
8月4日	ミーティングスキルアップ研修「身近な家族を含めた支援を考える」	事業所内	3名
8月4日	相談支援従事者研修企画運営会議	オンライン	1名

9月9日	ミーティングスキルアップ研修「高次脳機能障害とは」	事業所内	3名
9月27日	居住支援協議会	市役所別館	1名
10月6日	ミーティングスキルアップ研修「高次脳機能障害とは」	事業所内	3名
10月12日	自立支援協議会 全体会議	国分公民館	1名
11月10日	ミーティングスキルアップ研修「プラスの変化を作り出す方法」	事業所内	3名
11月14日	居住支援協議会	市役所別館	1名
12月2日	ミーティングスキルアップ研修「プラスの変化を作り出す方法」	事業所内	3名
12月23日	始良・伊佐就労支援ネットワーク会議	オンライン	1名
令和5年1月12日	ミーティングスキルアップ研修「精神障害者の金銭管理と自立生活支援」	事業所内	3名
1月24日	居住支援協議会	市役所別館	1名
2月2日	ミーティングスキルアップ研修「精神障害者の金銭管理と自立生活支援」	事業所内	3名
2月10日	自立支援協議会全体会議	市役所別館	1名
3月1日	地域包括支援ネットワーク推進会議	市役所多目的ホール	2名
3月2日	ミーティングスキルアップ研修「障害者との関係構築」	事業所内	3名
3月13日	医療観察制度地域連絡協議会	地域振興局	1名
第4木曜日	相談支援専門部会	総合福祉センター他	3名

6. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
12月9日	実地指導監査	事業所内	1名

7. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
実施なし			

8. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月22日	避難訓練、消火訓練	事業所内	4名
9月16日	避難訓練、消火訓練	事業所内	4名

9. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
実績なし		

10. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他
-	-	-	-	-	-	-

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
-	-	-	-	-	-

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	-	-	-	-	-	1
個人の嗜好・選択	-	-	-	-	-	-
職員の接遇	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

【障害者支援センター ワークショップゆうすい】

1. 概況報告

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、引き続き感染対策を重視しながら事業を運営してきた。特に、利用者様およびご家族との情報共有を図るため、SNS等の登録状況を適宜確認し早期に情報発信に努め、皆様がより安心できる環境を作り出すことができた。

また、季節に合わせた行事を企画開催し、利用者様やご家族の満足度向上に繋げることができたと思う。

さらに、月に1回の短縮営業日を設け、全職員が参加できるミーティングやオンライン研修を実施し、スキル向上に取り組んだ。

障害児通所支援事業において、行政による支給量の調整に伴い利用率が減少したが、急遽利用を希望する方への対応や土曜利用日においてイベントを企画するなど、積極的に利用促進策を実施した事で大幅な利用減少は回避できた。また、専門職との連携を強化し、より高度な支援を提供する事を目指したが、様々な要因から実現に至っていない。

就労系事業において、継続支援A型事業には就労実績がなかったものの、1名の就労定着を達成した。

生産面においては、上半期に施設内作業から施設外作業への転換を行ったことで収入が増加したが、下半期には半導体関連の動向により受注量が大幅に減少し、サービス提供時間を短縮せざるを得ない状況となる。

そして、継続支援B型事業については、スポット作業が主体となっており、年間を通じて実施できる作業を確保するための営業活動が不足している課題を露呈した。

居住支援においては、より感染対策を徹底し、外出時の行動制限や行動履歴の把握などに努めることで、感染者ゼロを維持することができた。また、短期入所事業を年度途中で開始し、広報などを行ったが、利用までには繋がらず。

公益的な取り組みにおいて、「子ども食堂」を継続して運営してきたことにより、地域住民や地元企業からの食材などの寄付が増え、来場者数も回を重ねるごとに増加している。また、全社協が窓口となる助成金を活用し、ひとり親世帯を対象とした「フードパントリー」への取り組みを実施した。

2. 利用者数の状況

【障害者支援センターワークショップゆうすい】

(1)事業所別利用者数

〔令和5年3月31日現在〕

	生活介護	継続A型	継続B型	合計	令和3年度
定員数	8	10	20	38	38
現員数	12	11	27	50	47

(2)障害程度別利用者

判定区分	知的						身体	精神	小計	合計
	A1	A2	A	B1	B2	B				
男性	3	8	1	10	3	1	2	4	32	50
女性	1	4	0	7	1	0	1	4	18	

(3)利用者の障害程度区分別構成

	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	小計	合計
男性	17	0	2	5	5	2	1	32	50
女性	13	0	1	1	1	2	0	18	

(4)利用者の年齢別構成

	～19歳	20～30歳	31～40歳	41～50歳	51歳～	小計	合計
男性	0	11	9	4	8	32	50
女性	0	7	5	4	2	18	

(5)利用者数実績

【生活介護】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.4
延利用者数	181	186	177	177	179	182	170	154	170	169	142	168	2055	171.2	184.4
平均利用者数	8.2	8.1	8.0	7.7	7.8	8.3	7.4	7.0	7.4	7.3	7.1	7.3	7.6	7.6	8.2

【就労継続支援A型】

営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.4
延利用者数	195	177	183	192	191	186	199	210	220	210	204	216	2383	198.5	198.4
平均利用者数	8.9	7.7	8.3	8.3	8.3	8.5	8.7	9.5	9.6	9.1	10.2	9.4	8.8	8.8	8.6

【就労継続支援B型】

営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.4
延利用者数	463	512	510	522	482	485	515	498	537	560	483	539	6106	508.8	497.1
平均利用者数	21.0	22.3	23.2	22.7	21.0	22.0	22.4	22.6	23.3	24.3	24.2	23.4	22.7	22.7	22.2

【放課後等デイサービスゆうすい】

(1)事業所別利用者数

	令和4年度	令和3年度
定員数	20	20
現員数	35	33

(2)障害程度別利用者

判定区分	知的				身体	精神	発達	診断なし	小計	合計
	A1	A2	B1	B2						
男性			4	10			10	5	29	35
女性		1	1		1		3		6	

(3)利用者の年齢別区分

	小学部	中学部	高等部	小計	合計
男性	23	3	3	29	35
女性	6			6	

(4)利用者数実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4	22.3
延利用者数	388	460	437	441	467	442	437	446	479	420	407	476	5300	441.6	469.3
平均利用者数	17.6	20.0	19.9	19.2	20.3	20.1	19.0	20.3	20.8	18.3	20.4	20.7	19.7	19.7	21

【共同生活援助ゆうすい】

(1)事業所別利用者数

年度	令和4年度	令和3年度
定員数	9	9
現員数	7	7

(2) 障害種類別利用者

判定区分	知的				身体	精神	発達	小計	合計
	A 1	A 2	B 1	B 2					
男性			3	2	1			6	7
女性			1					1	

(3) 利用者の年齢別構成

年齢	～19 歳	20～30 歳	31～40 歳	41～50 歳	51 歳～	小計	合計
男性		2	2		2	6	7
女性					1	1	

(4) 利用者数実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4	30.4
延利用者数	202	177	179	176	179	147	156	146	176	171	182	212	2103	175.2	210
平均利用者数	6.7	5.7	6.0	5.7	5.8	4.9	5.0	4.9	5.7	5.5	6.5	6.8	5.8	5.8	6.9

3. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職種	定員	現員	備考
全事業共通	管理者	1	1	兼務
	サービス管理責任者	1	1	
	児童発達管理責任者	1	1	
	調理員	2	3	
	運転手	-	3	
就労継続 A 型	職業指導員又は生活支援員	2	3	1名兼務
	賃金向上達成指導員	1	1	
就労継続 B 型	生活支援員又は職業指導員	4	5	
	目標工賃達成指導員	1	1	
生活介護	生活支援員	3	3	
	看護師	1	1	
放課後等デイサービス	児童指導員又は保育士 障害福祉サービス経験者	4	5	
共同生活援助	世話人	1	3	1名兼務
	生活支援員	1	1	
相談支援事業所	相談支援専門員	1	1	兼務

4. 授産事業の状況

(1) 作業内容と授産収入

(単位:円)

作業内容	令和4年度収入	令和3年度収入	令和2年度収入
鳥希	2,253,480	2,179,120	1,601,240
えびのオリーブ園	53,089	590,972	
十兵衛	61,283	42,487	
ゴールド工業	187,704	511,895	133,680
サンコー	4,093,583	6,034,609	4,658,809
スカラー	149,588	31,562	
えくぼファーム	33,931		
(株)都屋(マスク)	72,380		
昭南ハイテックス	5,591,410	1,545,496	
そのやま農園	49,692		
除草作業(湧水町)	79,979	70,228	
アーモンド工房カホク	101,416	638,960	997,115
(株)横福	151,437		
加治木産業		1,281,511	1,998,209
(株)ナガミネ	94,514	125,823	62,293

ワールドサンフーズ			22,000
霧島運輸倉庫		6,500	
九州トヨーユニット		105,507	313,560
カレンダー収入	104,000	75,500	72,500
ヤクルト			11,700
その他		87,021	1,366,138
合計	13,077,486	13,327,191	11,237,244

(2)利用者工賃の状況

事業種別	令和4年度支給額(円)	総作業時間(時間)	1ヶ月あたり工賃(円)	時間単価(円)
就労継続支援A型	9,514,283 (10,040,914)	10,765.0 (11,943.5)	78,630 (85,819)	883 (840)
就労継続支援B型	2,717,588 (3,281,725)	10,930 (13,241)	12,466 (11,890)	248 (247)
生活介護	216,971 (190,112)	789.7 (916)	2,582 (1,980)	274 (208)
合計	12,448,842 (13,512,751)	22,484.7 (26,100.5)	93,678 (99,689)	553 (517)

()内は令和3年度

5. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年4月22日	WAQ×WAQ SQUAREの反省会及び新規出店施設募集オリエンテーションの開催について	オンライン	中野
5月19日	KDDI LINEWORKS アップデートセミナー	オンライン	加藤
6月6日	知的障害児(者)関係施設新任職員研修会	オンライン	吉本
6月10日	第1回湧水町社会福祉協議会理事会	オンライン	加藤
7月1日	ハラスメント対応研修	オンライン	加藤
7月19日	鹿児島県内のインクルージョン活動に向けた委員会設立の説明会	オンライン	加藤
7月27日	鹿児島県サービス管理責任者・児童発達支援管理者 更新研修	オンライン	曾木・永野
8月9日	鹿児島県サービス管理責任者・児童発達支援管理者 更新研修	オンライン	森満
8月22日	Boom Boom Festa 施設文化際スタッフ事前説明会	鹿児島市	瀬戸口と
8月25日	鹿児島県知的障害者福祉協会人権擁護研修会	鹿児島市	中島
9月2日	クリエイティブ研修会	鹿児島市	瀬戸口と
9月9日	障害児通所支援事業所連絡会	オンライン	瀬戸口ひ
9月14日	発達障害関係者スキルアップ研修	オンライン	瀬戸口と
9月24日	Boom Boom Festa 施設文化際	鹿児島市	瀬戸口と
9月30日	霧島市相談支援専門員スキルアップ研修会	オンライン	曾木
10月12～13日	職場内研修担当者研修(養成コース)	オンライン	中野
10月13日	障害児通所支援事業所連絡会	オンライン	瀬戸口ひ
10月14日	農福連携マルシェ「秋の収穫祭」	鹿児島市	加藤・中島・瀬戸口と
10月20日	ひきこもり支援関係者のための研修会	鹿児島市	曾木
10月20～21日	相談支援従事者初任者研修及びサービス管理責任者児童発達支援管理責任者基礎研修	オンライン	中野
10月25日	第1回湧水町社会福祉協議会理事会	湧水町	加藤
10月25日	精神・発達障害者しごとサポーター養成講座	オンライン	曾木
11月15日	感染症対策に係る研修会	オンライン	森満
11月16日	就労移行支援事業連絡会	オンライン	森満・中野
11月17日	放課後等デイサービス通所児童等の受け入れについて	湧水町	加藤
11月22日	障害福祉サービスにおける感染症対策について	オンライン	川畑
11月28～29日	職場内研修担当者研修(フォローアップコース)	オンライン	中野
11月26～27日	J C - N E T 発達障害就労支援セミナー	鹿児島市	森満
12月13日	安全運転管理者等講習	オンライン	永野
12月15～16日	鹿児島県強度行動障害支援者養成研修(基礎)	オンライン	瀬戸口ひ・川畑
12月23日	始良・伊佐地域障害者就労支援ネットワーク会議	オンライン	森満・中野・曾木
令和5年1月26日	鹿児島県社会就労センター協議会施設長・職員研修会	オンライン	加藤・中野
2月2～3日	鹿児島県強度行動障害支援者養成研修(実践)	オンライン	瀬戸口ひ

2月4日	家族並びに施設職員研修会	オンライン	瀬戸口と
2月6日	農福連携施設職員研修会	鹿児島市	中野
2月20～21日	障害者虐待防止・権利擁護研修	オンライン	瀬戸口と
3月16日	第3回湧水町社会福祉協議会理事会	湧水町	加藤

6. 会議等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月2日	法人、事業所を知る	WS ゆうすい	19名
5月7日	熱中症対策、てんかん発作について	WS ゆうすい	19名
5月13日	人権擁護委員会	WS ゆうすい	6名
6月6日	人権擁護委員会	WS ゆうすい	6名
6月7日	衛生管理対応について	WS ゆうすい	14名
7月2日	知的障害、支援者のマナーについて	WS ゆうすい	15名
8月6日	非常災害時について	WS ゆうすい	15名
9月5日	人権擁護委員会	WS ゆうすい	5名
10月1日	虐待防止・権利擁護について	WS ゆうすい	17名
11月5日	感染予防対策	WS ゆうすい	20名
12月3日	事故対応について	WS ゆうすい	16名
12月6日	人権擁護委員会	WS ゆうすい	9名
令和5年2月7日	リスクマネジメントについて	WS ゆうすい	14名
2月24日	人権擁護委員会	WS ゆうすい	6名
3月4日	障害者虐待防止について	WS ゆうすい	20名
3月6日	人権擁護委員会	WS ゆうすい	7名
毎月	事業所ミーティング	WS ゆうすい	
毎月	主任会（リモート）	WS ゆうすい	
毎月	スキルアップ研修	WS ゆうすい	
毎月	各事業支援会議	WS ゆうすい	
毎月	全体職員会議（リモート）	WS ゆうすい	

7. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月1日	花見（生活介護）	丸岡公園	8名
5月7日	B&G 運動活動（放デイ）	湧水町	10名
5月21日	初夏のハイキング（放デイ）	栗野岳レクリエーション村	5名
6月10日	1日外出（生活介護）	下井海岸	8名
6月23日	親睦会（GH）	GH	6名
7月2日	家族交流会（放デイ）	栗野岳レクリエーション村	13名
7月16日	調理体験（放デイ）	WS ゆうすい	5名
7月27日	調理体験（放デイ）	WS ゆうすい	6名
8月2日	調理体験（放デイ）	WS ゆうすい	9名
8月4日	外食体験・公園活動（放デイ）	霧島市	7名
8月4日	海散策（放デイ）	国分キャンプ海水浴場	7名
8月6日	ミニ夏祭り（放デイ）	WS ゆうすい	20名
8月9日	果物狩り（放デイ）	さくら農園	7名
8月10日	果物狩り（放デイ）	さくら農園	6名
8月10日	調理体験（放デイ）	WS ゆうすい	6名
8月13日	食事提供（GH）	霧島市	5名
8月16日	果物狩り（放デイ）	さくら農園	9名
8月20日	ミニ縁日	WS ゆうすい	35名
9月26日	梨狩り体験（介護）	はぎいわ農園	7名
9月30日	梨狩り体験（B型）	はぎいわ農園	20名
10月22日	秋祭り	WS ゆうすい	45名
10月31日	ハロウィンパーティー（放デイ）	WS ゆうすい	20名
11月5日	親睦会（GH）	GH	5名
11月5日	ゆうすい事業所運動会	B&G 海洋センター	40名

11月12日	余暇活動（伊佐ふるさとまつり）（GH）	伊佐市	4名
11月18日	施設対抗ボーリング大会	霧島市	30名
11月23日	友愛駅伝大会	鹿児島市	9名
11月26日	ぼえむ交流会 ZOOM（放デイ）	WS ゆうすい	10名
12月3日	忘年会（GH）	湧水町	5名
12月17日	クリスマス会（放デイ）	WS ゆうすい	25名
12月24日	クリスマス会（生活介護・B型）	WS ゆうすい	22名
令和5年1月1日	余暇活動（GH）	霧島市	5名
1月4日	神社参拝（放デイ）	勝栗神社	12名
1月7日	神社参拝（B型）	勝栗神社	25名
1月21日	アイススケート体験（放デイ）	えびの市	10名
2月21日	買い物体験（B型）	始良	10名
3月4日	いちご狩り体験（放デイ）	吉村観光農園	25名
3月17日	花見・ピザ作り体験（B型）	伊佐市	25名
3月20日	電車体験（生活介護）	霧島市	7名
3月27日	水族館見学（放デイ）	いおワールドかごしま水族館	22名
3月28日	花見（GH）	伊佐市	7名
3月28日	進級祝い・外食体験（放デイ）	伊佐市	15名
3月29日	進級祝い・外食体験（放デイ）	伊佐市	10名

8. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年8月27日	子ども食堂	WS ゆうすい	17名
9月10日	子ども食堂	WS ゆうすい	26名
10月8日	子ども食堂	WS ゆうすい	26名
12月10日	子ども食堂	WS ゆうすい	32名
令和5年2月18日	子ども食堂	WS ゆうすい	43名

9. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年5月26日	防災訓練（水害）避難、消化訓練（者・児）	施設内・避難所	GH6名
5月27日	防災訓練（水害）避難、消化訓練（者・児）	施設内・避難所	者49名
8月5日	防災訓練（火災）避難、通報、消化訓練（者・児）	施設内	者35名・児18名
8月8日	防災訓練（火災）避難、通報、消火訓練	施設内	GH7名
令和5年1月27日	防災訓練（地震）避難、消火訓練（者）	施設内	者23名・児20名
1月30日	防災訓練（地震）避難、消化訓練（GH）	施設内	GH6名

10. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
鹿児島県立出水養護学校	1	令和4年6月13日～24日
鹿児島県立出水養護学校	1	令和4年6月20日～24日
鹿児島県立出水養護学校	4	令和4年10月17日～28日
鹿児島県立牧之原養護学校高等部	2	令和4年10月31日～11月11日

11. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他
2	-	-	-	-	-	-

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
-	-	2	-	3	-

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	2	43	2	1	7	21
個人の嗜好・選択	1	25	5	-	-	4
職員の接遇	-	-	11	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

【障害者支援センター ワークショップあいら】

1. 概況報告

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の予防対策を継続しながらの事業所運営を余儀なくされた。また、令和3年度から事業休止していた就労移行支援事業所を、令和4年6月にて廃止とし、就労継続支援B型、生活介護、共同生活援助（グループホーム）の3つのサービスにて運営を行っている。

就労継続支援B型事業では、就労系サービスを一本化したことにより、より支援の充実を目指し、利用者工賃の向上に繋げている。利用者一人当たりの月額平均工賃についても、2万円を超える事ができた。また、一般就労への移行に関しても、就労移行支援事業でのノウハウを活かしながら、1名達成ができた。

生活介護事業については、地域との協働を目指し、ボランティア活動を月に2回活動予定に盛り込み、外出の機会提供も同時に行った。創作品の作成や販売については、検討段階で実現までには至らなかった為、継続した対応を行っていく。

共同生活援助事業では、グループホームでの生活からアパート等での地域生活へ移行のニーズがある方については、生活面の訓練を重点的に行った。令和4年度中の移行は出来なかったが、令和5年度も継続対応し、利用者様の望む生活へ近づけるよう支援していく。

2. 利用者数の状況

(1) 事業所別利用者数 〔令和5年3月31日現在〕

	生活介護	継続B型	共同生活援助	合計	令和3年度
定員数	8	20	12	40	40
現員数	13	22	11	46	44

(2) 障害程度別利用者

判定区分	知的				身体	精神	小計	合計
	A1	A2	B1	B2				
男性	6	6	1	9	1	8	31	46
女性	2	5	5	0	2	1	15	

(3) 利用者の障害程度区分別構成

区分	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	小計	合計
男性	17	0	0	4	3	3	4	31	46
女性	4	0	5	1	2	2	1	15	

(4) 利用者の年齢別構成

	～19歳	20～30歳	31～40歳	41～50歳	51歳～	小計	合計
男性	0	18	6	5	2	31	46
女性	0	6	3	4	2	15	

(5) 利用者数実績

〔障害者支援センターワークショップあいら〕

【生活介護】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.3	22.3
延利用者数	136	154	156	155	154	158	192	164	164	164	153	173	1923	160.2	162.9
平均利用者数	6.2	6.7	7.1	6.7	6.7	7.2	8.3	7.5	7.1	7.1	7.7	7.5	7.1	7.1	7.3

【就労継続支援B型】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.3	22.5
延利用者数	423	448	434	450	434	448	450	419	445	428	383	442	5204	433.7	416.6
平均利用者数	19.2	19.5	19.7	19.6	18.9	20.4	19.6	19.0	19.3	18.6	19.2	19.2	19.3	19.3	18.7

〔グループホームあいら〕

【共同生活援助】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4	30.4
延利用者数	274	314	310	326	329	307	331	319	311	312	300	335	3768	285.6	192
平均利用者数	9.1	10.1	10.3	10.5	10.6	10.2	10.7	10.6	10.0	10.1	10.7	10.8	10.3	10.3	9.4

3. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職種	定員	現員	備考
全事業所共通	管理者	1	1	
	サービス管理責任者	1	1	
	運転手	1	1	
	調理員	1	1	
継続B型	生活支援員	2	3	2名兼務
	作業指導員	1	1	
	目標工賃達成指導員	1	1	
生活介護	生活支援員	4	4	2名兼務
	看護師	1	1	
共同生活援助	世話人	2	3	1名短時間
	生活支援員	1	1	兼務

4. 授産事業の状況

(1) 作業内容と授産収入

(単位:円)

作業内容	令和4年度収入	令和3年度収入	令和2年度収入
大豆作業	0	0	468,760
箱折り作業	154,949	134,733	145,615
テープはがし作業	5,318,326	4,078,400	620,554
リサイクル作業	394,044	248,693	918,393
その他作業	0	0	85,535
合計	5,867,319	4,461,826	2,238,857

(2)利用者工賃の状況

事業種別	令和4年度支給額(円)	総作業時間(時間)	1ヶ月あたり工賃(円)	時間単価(円)
就労移行支援事業	0 (46,175)	0 (298)	0 (9,235)	0 (254)
就労継続支援B型	5,524,526 (4,166,297)	15,109 (13,317)	21,496 (16,867)	366 (312)
生活介護	200,708 (204,200)	961 (1061.5)	1,270 (1,260)	209 (180)
合計	5,725,234 (4,416,672)	16070 (14676.5)	13,795 (10,798)	356 (300)

()内は令和3年度

5. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年5月19日	LINE WORKS アップデートセミナー	オンライン	石坂
6月15～17日	就業支援基礎研修	ポリテクセンター	山下
11月2日	中堅職員研修会	鹿児島サンロイヤルホテル	山下、小森
11月22日	感染対策に係る研修会	オンライン	横山、緒方
12月1～2日	サービス管理責任者 実践研修	オンライン	岩城
12月1日	地域ネットワーク連携会	県立始良病院	下萩原
11月9日	医療福祉分野人材確保の為の説明会	シビックセンター	下萩原
9月6～7日 10月14日 11月10～11日	相談支援従事者初任者研修	オンライン	下萩原
12月15～16日	鹿児島県強度行動障害支援者養成研修(基礎)	オンライン	中島
令和5年2月16日	医療介護福祉事業所オンラインセミナー	オンライン	下萩原
2月9～10日	鹿児島県強度行動障害支援者養成研修(実践)	オンライン	横山
2月13日	障害者虐待防止・権利擁護研修	オンデマンド	新藤・吉原

6. 会議等

実施日	実施内容	場所	参加者数
令和4年4月8日	事業所ミーティング(新年度確認事項について)	事業所内	9名
5月13日	事業所ミーティング(癲癇発作対応法)	事業所内	12名
6月10日	事業所ミーティング(基幹相談支援センター『あいか』について)	事業所内	13名
7月8日	事業所ミーティング(人権擁護について)	事業所内	13名
8月12日	事業所ミーティング(ケース検討)	事業所内	12名
9月9日	事業所ミーティング(福祉サービスについて)	事業所内	9名
10月7日	事業所ミーティング(交通安全に関して)	事業所内	10名
11月11日	事業所ミーティング(人権擁護について)	事業所内	11名
12月9日	事業所ミーティング(業務分掌、月次処理について)	事業所内	13名
令和5年1月13日	事業所ミーティング(来年度予算・経費等発表)	事業所内	12名
2月10日	事業所ミーティング(関係機関について)	事業所内	9名
3月10日	事業所ミーティング(各事業所にて年度振り返り)	事業所内	13名
毎月(最終金曜)	全体職員会議	リモート開催	
毎月	事業所内定例会	事業所内	
毎月	スキルアップ研修	事業所内	

7. 実施行事等

実施日	実施内容	場所	参加者数
令和4年5月6日	レクリエーション大会	上床ビーむ	49
6月13日・20日	外食体験	始良市・霧島市	50
8月20日	プチ夏祭り	施設内	49
8月26日	梨狩り体験	霧島市	55
8月27日	バーベキュー(GH)	霧島市	11
10月7日	ボウリング大会	霧島市	49
10月15日	施設外活動(介護)	湧水町	15
10月28日	行楽ピクニック	小林市	50
11月11日	バーベキュー大会	施設内	51
11月18日	施設外活動(介護)	始良市	13

12月3日	クリスマス会	施設内	50
12月26日	忘年会（GH）	始良市	11
令和5年1月21日	新成人祝い、新年会	施設内	49
3月10日	水族館見学	鹿児島市	49
3月31日	お花見ピクニック	始良市	35

8. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
年間	こども110番登録		
毎月2回	ボランティア活動	始良市	8名程度

9. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年6月21日	【風水害】避難訓練	GH あいら	14名
9月29日	避難訓練、消火訓練、通報訓練	WS あいら	39名
令和5年3月16日	【夜間】避難訓練、通報訓練	GH あいら	11名
3月20日	避難訓練、消火訓練、通報訓練	WS あいら	42名

10. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
鹿児島女子短期大学	2	令和4年9月12日～9月27日

11. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他
2						2

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
	1			2	1

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量			1			
個人の嗜好・選択						
職員の接遇						
そ の 他						

【児童発達支援センターぽえむ】

1. 概況報告

令和4年度も、新型コロナウイルスに左右された1年だった。その中で、どのような工夫をすれば事業の継続や行事の開催ができるかを、職員全体で考え実行することに努めた。

児童発達支援においては、職員不足への対応と利用率向上を目指し、従来の個別療育から小集団療育へ転換した。具体的には、時間を分け、人数制限をした中での子育て支援事業の開催などが上げられる。子育て支援事業は開催後のアンケートで、日頃我が子が受けている音楽療法と一緒に体感でき楽しかった、我が子の成長を実感できた、などの感想を頂くことが出来た。

放課後等デイサービスにおいては、感染状況を踏まえながらも子どもたちが様々な経験が積めるよう、長期休暇時の療育内容の充実を図った。

保育所等訪問においては、社会全体がWith コロナの傾向に方向転換したこともあり、継続した訪問を行えた1年だった。その中で、地域のニーズの把握、支援の質の向上に繋がる助言等を行った。

センターとしての役割の一つである地域支援に関しては、前年度は、YouTube 配信のみで対応していた学習会を、霧島市内のもう一つのセンターと知恵を出し合い、感染対策を徹底した形で先輩保護者様と対面での相談会の実施を実施することが出来た。

2. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職 種	人員	備考
全事業共通	管理者	1	兼務
	児発管	2	兼務
児童発達支援事業	児童指導員	3	兼務
	保育士	5	兼務
相談支援事業	相談支援専門員	1	
	事務	1	兼務
放課後等デイサービス	児童指導員	3	兼務
	理学療法士	1	兼務
	作業療法士	1	
保育所等訪問	児童指導員	1	兼務
その他	看護師	1	
	音楽療法士	1	
	栄養士	1	
	公認心理士	1	非常勤
	理学療法士	1	非常勤
	言語聴覚士	1	非常勤
	運転手	2	
合 計		26	

3. 利用者数の状況

〔ぽえむ〕

(1) 障害程度別利用者

判定区分	知 的				身体	精神	高次能	発達	小計	合計
	A 1	A 2	B 1	B 2						
男性		1	7	5	2				13	14
女性				1					1	

※身体2名は知的と重複

(2) 利用者の年齢別構成

年齢	～1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小計	合計
男性	0	6	14	13	26	18		98
女性	0	4	6	2	8	1		

(3) 利用者数実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	19	19	22	20	21	20	20	20	20	19	19	21	240	20	20
延利用者数	312	317	379	331	360	392	400	412	429	413	426	469	4640	386.7	471.8
平均利用者数	16.4	16.7	17.2	16.6	17.1	19.6	20	20.6	21.5	21.7	22.4	22.3	19.3	19.3	23.5

〔すくすく〕

(1) 障害程度別利用者

判定区分	知的				身体	精神	高次能	発達	小計	合計
	A1	A2	B1	B2						
男性	2	3	5	4	2	-	-	-	16	27
女性	1	3	2	3	2	-	-	-	11	

(2) 利用者の年齢別区分

区分	年少児	小学部	中学部	高等部	年長児	小計	合計
男性	0	14	1	4	0	19	29
女性	0	6	2	2	0	10	

(3) 利用者数実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	前年度
営業日数	22	22	24	23	24	23	23	23	23	22	22	24	275	22.9	22.6
延利用者数	201	207	228	199	194	168	208	217	224	187	217	221	2471	205.9	202.6
平均利用者数	9.1	9.4	9.5	8.7	8.1	7.3	9	9.4	9.7	8.5	9.9	9.2	9	9	8.9

〔相談支援事業〕

内容	令和4年度実績(件)	令和3年度実績(件)
アセスメント	88	107
計画案提出	92	107
本計画提出	88	107
モニタリング	119	121
担当者会議	88	125
合計	475	567

4. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年9月6日	発達に関する学習会	ZOOM	東中川
9月20日	発達に関する学習会	ZOOM	東中川
10月4日	発達に関する学習会	ZOOM	東中川
10月18日	発達に関する学習会	ZOOM	東中川
11月1日	発達に関する学習会	ZOOM	東中川
11月29日	発達に関する学習会	ZOOM	東中川
12月4日	覗いてみよう OT が考える療育活動の活動設定	ZOOM	池之上・湯野宮
12月21日	地域発達障害対応力向上研修会	ZOOM	新田
12月16～12月27日	鹿児島県医療的ケア児統コーディネーター養成研修	ZOOM	石川
令和5年2月13日～3月6日	障害者虐待防止・権利擁護研修	ZOOM	池之上・湯野宮
2月16日	医療・介護福祉事業所オンラインセミナー	ZOOM	東中川
令和4年5月7日	人権・虐待擁護研修(事業所内)	園内	全職員
12月3日	人権・虐待擁護研修(事業所内)	園内	全職員
6月22日	発音の発達支援	園内	全職員
7月2日	感染症について	園内	全職員
9月3日	乳幼児期の発達支援で大切な事	園内	全職員
10月1日	ヒヤリハット・事故報告書の振り返り	園内	全職員
11月5日	学齢期から思春期の発達支援で大切なこと	園内	全職員
令和5年1月7日	「ノロウイルス」流行性胃腸炎二次感染の防止	園内	全職員
2月4日	障害のある子どもの家族支援	園内	全職員
3月4日	巧技台(サーキット)の使用方法について	園内	全職員

5. 会議等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年5月11日	施設実習連絡会	ZOOM	1名
5月12日	就学に関する説明会	霧島市役所	1名
5月19日	霧島市自立支援協議会こども部会	国分総合福祉センター	1名
6月10日	霧島市教育支援委員会	霧島市役所	1名
7月21日	霧島市自立支援協議会こども部会	国分総合福祉センター	1名
7月26日	霧島市教育・福祉合同研修会	霧島市役所	2名
9月15日	霧島市自立支援協議会こども部会	国分総合福祉センター	1名
9月29日	霧島市教育支援委員会	霧島市役所	1名
10月13日	障害児通所支援事業所連絡会	ZOOM	1名
10月27日	安全運転管理者講習会	霧島市民会館	1名
11月4日	霧島市教育支援委員会	霧島市役所	1名
11月10日	霧島市教育支援委員会	霧島市役所	1名
11月10日	児童発達支援センター連絡会	ZOOM	1名
11月17日	霧島市自立支援協議会こども部会	国分総合福祉センター	1名
令和5年1月13日	霧島市教育支援委員会	霧島市役所	1名
1月19日	霧島市自立支援協議会こども部会	7	1名
2月3日	小・幼保・療育等連絡会	国分西小	1名
2月22日	霧島市障害児通所支援事業所連絡会	国分総合福祉センター	1名
3月16日	霧島市自立支援協議会こども部会	国分総合福祉センター	1名
毎月	ミーティング	園内	全職員

6. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年7月8日	先輩保護者の話を聞く会	霧島市役所	14家族
11月12日	親子でリトミック	園内	8家族

7. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年7月8日	先輩保護者の話を聞く会	霧島市役所	14家族

8. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
毎月	避難訓練・消火訓練	園内	40名程度

9. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
鹿児島キャリアデザイン専門学校	1	令和4年5月16日～5月28日
鹿児島第一幼児教育短期大学	2	令和4年7月11日～7月26日
鹿児島第一幼児教育短期大学	2	令和5年2月6日～2月20日

10. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	捜索	食事提供	その他
4	-	1	-	-	-	-

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
4	5	7	-	4	14

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	-	-	-	-	-	-
個人の嗜好・選択	-	-	-	-	-	-
職員の待遇	-	-	-	1	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

小規模保育所 A 型 【どれみ保育園】

1. 概況報告

令和4年度になり保育士が大きく入れ替り不安を抱えてのスタートだったが、職員一人一人の意見を大事にしながら無事に一年間の保育を終えることができた。前年度、コロナのために自粛していた行事を、今年度は感染防止対策を図りながらすべて実施してきた。保護者が参加する行事を実施することで保育者と保護者の顔の見える関係性も高められ、子どもの成長を共に見守ることができた。

また、屋外での活動を増やしたことや、土曜日の保育利用の受入れを積極的に行ったことなども保護者に喜ばれた。

地域支援としては、一時預かり保育を継続的に行った。また、社会問題にもなった保育士による虐待の事件も踏まえ、子どもとの関わり方の研修を度々行い、保育の質の向上へ意識を高めることに努めた。令和4年度を終え、職員間の絆が一層深まり、職員一人一人の意欲も高まっているように感じられる。

2. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

事業名	職 種	人 員	備 考
どれみ保育園 計 14 名	管理者	1	兼務
	園長	1	
	保育士	9	
	看護師	1	
	栄養士	1	
	保育補助	1	

3. 利用者数の状況

(1) 利用者の年齢別構成

年齢	～1歳	2歳	3歳				小計	合計
男性	1	3	4				16	16
女性	5	2	1					

(2) 利用者数実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
ひよこ(名)	3	3	4	4	4	5	6	6	6	6	6	6	59	4.9
うさぎ(名)	4	4	4	4	5	6	6	6	6	6	5	5	61	5.1
こあら(名)	4	4	5	5	6	6	5	5	5	5	5	5	60	5.0
合 計	11	11	13	13	15	17	17	17	17	17	16	16	180	15

4. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年9月6日	霧島市民会館自主文化事業研修	霧島市民会館	津留
11月15～17日	初任保育所長研修	Zoom 研修	迫田
11月29～30日	キャリアアップ研修「保護者支援・子育て支援」	Zoom 研修	揖宿
12月16日	鹿児島県医療的ケア児支援者養成研修	Zoom 研修	丸山
令和5年2月1～2日	キャリアアップ研修「保健衛生・安全対策」	Zoom 研修	丸山
2月15～16日	キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」	Zoom 研修	藤本

5. 会議等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
月1回（毎月）	ミーティング	事業所内	10名程度
令和4年4月26日	スキルアップ研修「わらべ歌」	事業所内	10名程度
5月20日	スキルアップ研修「人権虐待」	事業所内	10名程度
6月13日	スキルアップ研修「心の育ち」	事業所内	10名程度
7月22日	スキルアップ研修「感染対策」	事業所内	10名程度
9月20日	スキルアップ研修「子どもとの関わり方」（人権）	事業所内	10名程度
10月25日	スキルアップ研修「絵本の力」	事業所内	10名程度
11月21日	スキルアップ研修「保育目標」	事業所内	10名程度
11月21日	スキルアップ研修「非認知能力」	事業所内	10名程度
令和5年1月24日	スキルアップ研修「子どもを真ん中にした保育」	事業所内	10名程度
2月28日	スキルアップ研修「感染対策」	事業所内	10名程度
3月28日	スキルアップ研修「食育」	事業所内	10名程度

6. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年10月8日	親子ふれあい遊び	西の里コミュニティセンター	55名
11月5日	秋のえんそく	有下公園	25名
11月9日	お芋ほり	ワークショップはやと	9名
12月23日	クリスマス会	園内	26人
令和5年2月25日	親子おんがくふれあい遊び	西の里コミュニティセンター	45名
毎月	誕生日会	園内	25名程度
月2回（毎月）	おんがく遊び	園内	8名程度

7. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
随時	一時預かり保育事業	園内	

8. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
月1回（毎月）	避難訓練（火災・地震）	園内	45名程度

9. 実習生・ボランティアの受入状況 ※実績なし

10. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他
-			-	-	-	

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
	7		1		7

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	-	-	-	-	-	-
個人の嗜好・選択	-	-	-	-	-	-
職員の接遇	-	-	-	1	-	-
その他	-	-	-	-	-	-

【あいらいさ障害者就業・生活支援センター】

1. 概況報告

令和4年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、必要な行事等を滞りなく実施することができた。また主任職場定着支援担当者の再配置を行い、地域のニーズに応えることができた。

令和4年度は、アセスメントツールを用いたアセスメントスキルの向上と福祉から一般就労へ～就労継続支援事業所のニーズを掘り起こす～を重点目標に、また職場定着率75%、就職者数60名、実習件数40件を目標に活動した。

『アセスメントツールを用いたアセスメントスキルの向上』では、新規登録者に対してMWSと就労パスポートを中心にアセスメントを行った。アセスメントにこれまで以上に時間をかけることで登録者の状態像を捉えやすくなり、これまで以上に支援の方向性を登録者と協同で検討することができているように感じる。『就労継続支援事業所のニーズを掘り起こす』では、圏域内の事業所訪問を実施し、まずは顔の見える関係性づくりを行った。

また、これまで実施していた就労移行支援事業所連絡会を拡大し、就労継続支援事業所も合同で研修等を行うことで、横の連携の強化が図ることができた。またこの活動については、モデル的取り組みとして全国に発信する機会を得た。今後もこの活動を継続していきたい。数値的目標については、職場定着率について、これまで70%前半で推移していたが、今年度初めて82.9%と全国平均に近づくことができた。今後も継続できるようアセスメントの強化や定着に力を入れていきたい。

就職者、実習件数については目標を下回った。最近の傾向として就労準備性が整っていない方が多い印象であるが、登録者それぞれのニーズに応じた支援を継続していく。

2. 職員体制

所長	1名（兼務）
副所長	1名（兼務）
主任職場定着支援員	1名
主任就業支援相談員	1名
就業支援相談員	3名
生活支援相談員	1名
事務補助	1名

3. 就業支援の実施

(1) 相談支援の実施

① 障害者に対する相談・支援

項目	令和4年度実績	令和3年度実績
支援対象者の数	487	435
相談支援件数	5044	4269
就職件数	48	58

② 事業主に対する助言

項目	令和4年度実績	令和3年度実績
支援対象事業者数	266	228
相談支援件数	2013	1968

③ 職場実習等のあっせん

項目	令和4年度実績	令和3年度実績
あっせん件数	37	43

(2) 職場定着のための在職者の交流活動の実施

回	開催日	内容	場所	参加者数
1	令和4年5月28日	社会人としての心構えについて	センター内	8
2	令和4年11月26日	食事バランスについて	センター内	3

(3) ピアサポート活動の実施

回	開催日	内容	場所	参加者数
1	令和4年9月12日	実習や就職で気を付けることについて	ZOOM	8

(4) 企業担当者交流会の実施

回	開催日	内容	場所	参加者数
1	令和4年9月1日	雇用後の定着支援について	ZOOM	7社11名
2	令和5年2月27日	障害者雇用の取り組みや課題について	ハイブリット	8社12名

4. 企業による障害者雇用体験事業の実施

	事業所数	体験者数	延日数
令和4年度	17	17	89
令和3年度	13	16	98

5. 関係機関との連絡会議の開催

令和4年度 連絡調整会議 【日時・場所】 令和4年7月28日(木) *オンラインでの開催 【内容】 ①令和3年度 事業実施状況報告 ②令和4年度 事業計画 ③関係機関の現況、グループワーク ※37機関 56名参加

6. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
月1回	スキルアップ研修	真奉会総合支援センター	永山 他5名
令和4年6月2日	鹿児島職業能力開発校説明会	鹿児島職業能力開発校	高橋
6月15日	学校関係者評価委員会	牧之原養護学校	永山
7月7日	霧島市ひきこもりプラットフォーム会議	国分シビックセンター	永山
7月9日	都道府県代表者WE Bミーティング	オンライン	永山・東
7月12～15日	就業支援担当者研修	障害者職業総合センター(千葉)	高橋
8月3日	ひきこもり支援者研修会	オンライン	田中
9月6日	鹿児島県障害者雇用支援激励大会	川商ホール	所長

9月30日	就労支援フォーラム NIPPON	オンライン	永山 他2名
9月30日	霧島市相談専門員スキルアップ研修	オンライン	徳田
10月3日	高次脳機能障害者支援研修会	ハートピアかごしま	高橋
10月21～22日	全国就業支援ネットワーク定例研究会	オンライン	永山
10月20日	鹿児島障害者職業センター職業準備支援	オンライン	永山 他4名
10月26日	安全管理者等法定講習	霧島市民会館	徳田
11月1日	九州・沖縄ブロック別経験交流会	オンライン	高橋
11月8日	鹿児島障害者職業センター職業準備支援	オンライン	永山 他4名
11月15日	霧島市ひきこもりプラットフォーム会議	国分シビックセンター	永山
11月19日	学校関係者評価委員会	牧之原養護学校	東
11月29日～12月2日	就業支援担当者研修	オンライン	徳田
12月15日	鹿児島障害者自立支援協議会	鹿児島県赤十字会館	永山
12月16日	障害者就労セミナー	オンライン	高橋
12月20日	主任職場定着支援担当者経験交流会	オンライン	東
12月21日	地域発達障害対応力向上研修会	オンライン	高橋
令和5年1月27日	就業生活支援基礎講座	オンライン	田中
1月27日	難病患者就労支援セミナー	オンライン	山元
1月31日	川崎市短時間雇用プロジェクト情報共有会	オンライン	永山・東
2月9日	始良伊佐圏域障害者地域連絡協議会	オンライン	永山
2月9日	ひきこもりに関する支援者研修会	オンライン	山元
2月10～11日	なかぼつ事業をより深く考えるための全国フォーラム	オンライン	永山 他3名
3月3日	WORK!DIVERSITYカンファレンス	オンライン	高橋
3月10～11日	CEF2023～質の高い障害者雇用を考える会議～	オンライン	永山
3月17日	就業生活支援実践講座	オンライン	山元
3月17日	就労支援フォーラム NIPPON	オンライン	徳田・東

7. 会議等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月19日	伊佐市就労支援部会	伊佐市役所大口庁舎	永山
4月20日	始良市就労支援部会 WG	始良市役所	徳田
4月26日	霧島市就労支援専門部会	国分総合福祉センター	永山・東
5月27日	県なかぼつ業務担当者会議	オンライン	永山・東
6月21日	始良市就労支援部会	オンライン	永山・東
6月28日	霧島市就労支援専門部会	国分シビックセンター	永山・田中
7月11日	県なかぼつ勉強会	オンライン	永山 他5名
7月25日	霧島市ひきこもりプラットフォーム会議実務者会	国分シビックセンター	永山・田中
7月28日	始良伊佐地域障害者就労支援ネットワーク会議	オンライン	永山 他5名
8月2日	鹿児島県障害者就業・生活支援センター連絡会議	オンライン	永山・東
8月2日	県なかぼつ業務担当者会議	オンライン	永山・東
8月4日	県特別支援学校進路指導部会	鹿児島県養護学校	永山
8月9日	始良地区福祉施設・支援機関等事業所説明会	始良公民館	高橋
8月30日	霧島市就労支援専門部会	国分総合福祉センター	永山・東
9月30日	かごしま障害者就業・生活支援センター連絡会議	オンライン	永山・東
10月11日	霧島市ひきこもりプラットフォーム会議実務者会	国分シビックセンター	永山・田中
10月21日	県なかぼつ業務担当者会議	オンライン	永山・東
10月25日	始良市就労支援部会	始良市役所	永山
10月25日	霧島市就労支援専門部会	国分総合福祉センター	田中
11月19日	霧島市就労支援事業所等説明会	国分シビックセンター	永山・田中
12月20日	霧島市就労支援専門部会	国分公民館	徳田
12月23日	始良・伊佐地域障害者就労支援ネットワーク会議	オンライン	永山 他5名
令和5年1月19日	県なかぼつ業務担当者会議	オンライン	永山・東
1月26日	伊佐市就労支援部会	伊佐市役所	徳田
2月16日	県なかぼつ連絡会議	オンライン	永山 他5名
2月21日	ジョブコーチ支援事業推進協議会	オンライン	東
2月21日	始良市就労支援部会	始良公民館	永山
2月28日	霧島市就労支援専門部会	国分公民館	徳田

8. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年5月～6月	就労支援事業所訪問活動	始良伊佐圏域内	32 か所
令和5年2月24日	モデル事業の事例発表	ZOOM	永山・東

9. 地域との連携

実施日	実施内容	場 所	参加者数
なし			

10. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月22日	避難訓練・消火訓練	真奉会地域総合支援センター	18 名
9月16日	避難訓練・消火訓練	真奉会地域総合支援センター	14 名

11. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
なし		

12. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】※なし

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他

【ヒヤリハット件数】※なし

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他

【相談・苦情件数】※なし

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量						
個人の嗜好・選択						
職員の接遇						
そ の 他		-				

【グループホームあもり】

認知症対応型共同生活援助事業所

1. 概況報告

令和4年度においても、新型コロナウイルス感染症対策に重点を置きながらの事業運営となった1年ではあったが、7月にネパールからの特定技能生4名の受け入れを行った。技能生の方々の介護の仕事に対する気持ちは、私たち日本人にとっても刺激的であり、職員一人一人が自分を見つめなおすきっかけともなり、事業所全体の士気を高める事ができた。また、面会室が新設された事で、面会制限の緩和を行う事ができ、ご家族からも電話や写真だけではなく直接顔を見て話す事ができて良かった等のお言葉も頂き、外出や外泊等の制限も少しずつ緩和した事で、久しぶりの家族団らんで過ごす機会を提供する事ができた。

一方で、重点目標の一つでもあった年間稼働率の安定については、入居者の長期入院や逝去、入退院に伴う退去やケアマネージャー不在等が重なり、目標未達成となった。しかし、3月に新しいケアマネージャーが入職し、地域の居宅事業所等への営業活動等を行った事で新規入居者を獲得することができた。また、ケアマネージャー勉強会等にも積極的に参加する事で、関係機関との連携の強化や情報共有を図る機会を頂くことができた。引き続き連携の強化や関係性の構築を行うと同時に地域情勢の把握や待機者情報等しっかりと把握していく。

また、サービスの質の向上に関しては、計画通りに進めなかったところもあったが、特定技能生や新人職員を指導・助言していく中で、職員同士での意見交換や振り返り等を行う事ができている。

2. 職員数

〔令和5年3月31日現在〕

職種	職員配置基準	人員	備考
管理者	1	1	兼任（計画作成担当）
計画作成担当者	1	1	兼任（管理者）
介護・看護	3：1	21	
合計		22	

3. 入居者の状況

(1) 要介護度別構成

定区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	小計	合計
性		4	2			6	16
女性	4	2	2	2		10	

(2) 利用者の年齢別構成

	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～	小計	合計
男性	1	1	3	1	6	16
女性		1	6	3	10	

(3) 利用者数実績

【I棟】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
延利用者数	180	232	223	231	264	238	253	196	188	181	168	186	2540	2706
平均利用者数	6	7.4	7.4	7.4	8.5	7.9	8.1	6.5	6	5.8	6	6	6.9	7.4

【II棟】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
延利用者数	244	256	238	279	279	270	279	266	247	247	229	279	3113	2215
平均利用者数	8.1	8.2	7.9	9	9	9	9	8.8	7.9	7.9	8.1	9	8.4	6.0

4. 職員研修

実施日	研修内容	場所	参加者
令和4年10月3日～4日 11月1日～2日	介護支援専門員研修Ⅱ	オンライン	竹下
11月17日～18日	外国人雇用管理セミナー	オンライン	小田
12月14日～18日	社会福祉施設長資格認定講習	神奈川県	大村

5. 会議等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年4月	事業所内研修（理念とは～理念の意味役割～）	事業所内	全職員
5月	事業所内研修（ファシリテーションの基礎）	事業所内	全職員
7月	事業所内研修（新人育成と定着の為の仕組み）	事業所内	全職員
8月	事業所内研修（個人情報保護法の理解）	事業所内	全職員
9月	事業所内研修（自分で出来る、ストレス対策）	事業所内	全職員
10月	事業所内研修（流行性胃腸炎、二次感染防止）	事業所内	全職員
11月	事業所内研修（インフルエンザ対応）	事業所内	全職員
12月	事業所内研修（ヒヤリハット記録、活用法）	事業所内	全職員
令和5年1月	事業所内研修（OJTの目的と役割）	事業所内	全職員
2月	事業所内研修（会議の目的と役割）	事業所内	全職員
3月	事業所内研修（危険予知訓練）	事業所内	全職員
毎月	事業所内ミーティング		
毎月	ケア会議		
毎月	全体職員会議		
毎月	所属長会議		
奇数月	運営推進会議		
3ヶ月毎	身体拘束委員会		

6. 実施行事等

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年7月22日	七夕会	施設内	30名
9月15日	敬老会	施設内	30名
12月24日	クリスマス会	施設内	30名
令和5年3月27日	ドライブ・ピクニック	施設内	28名

7. 地域との連携 ※実績なし

8. 防災訓練等の実施

実施日	実施内容	場 所	参加者数
令和4年5月27日	避難訓練、消火訓練	施設内	26名
令和5年3月22日	避難訓練、消火訓練	施設内	20名

9. 実習生・ボランティアの受入状況

実習依頼先	人数	期間
鹿児島国際大学	1	令和4年8月15日～（5日間）
ワークショップはやと	1	令和5年2月13日～24日

10. ヒヤリハット・苦情相談等

【事故件数】

車両	転倒	外傷	体調変化	搜索	食事提供	その他
-	1	-	-	1	-	1

【ヒヤリハット件数】

転倒	外傷	送迎	給食	支援	その他
1	-	-	-	-	-

【相談・苦情件数】

	給食の提供	サービス内容	支援の質	規則の遵守	設備備品	その他
サービスの質・量	-	-	-	-	-	-
個人の嗜好・選択	-	-	-	-	-	-
職員の接遇	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-